



職場のメンタルヘルス対策をお手伝いします！

岡山産業保健総合支援センターでは、メンタルヘルス対策の普及促進のため、個別訪問支援を無料で実施しています。

メンタルヘルス対策促進員が職場を訪問しメンタルヘルス対策をお手伝いします。以下のような幅広いメニューを用意していますので、ぜひご利用ください。

メンタルヘルス教育の実施

まずは管理者の意識改革から

管理監督者向け教育

- ・メンタルヘルスの現状
- ・職場としてやるべきこと
- ・管理監督者の役割
- ・パワハラを防ぐには...等



若年者向け教育（セルフケア）

- ・メンタルヘルスに関する基礎知識
- ・ストレスとうまく付き合うには
- ・メンタル不調にならないために...等

新入社員教育にも

心の健康づくり計画

計画的、継続的にメンタルヘルス対策に取り組むために「心の健康づくり計画」を策定することをお勧めしています。



ストレスチェック

ストレスチェックの実施方法や注意点、その後の職場環境改善等について、アドバイスします。



職場復帰支援プログラム

心の健康問題による休業からの復職を円滑に進めるために、きちんと手順を作っておきましょう。

復職



※詳細は裏面をご覧ください。

その他

職場のメンタルヘルス対策について、

- ・事業場内の体制を整えたい、
 - ・何から始めればいいのかわからない、等
- いろいろなお困りごとについても、お気軽にご相談ください。

岡山産業保健総合支援センターのwebサイトからお申し込みください。

ご利用は無料です

岡山産業保健総合支援センター

〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビルディング12階

URL : <https://okayamas.johas.go.jp/>

☎086-212-1222

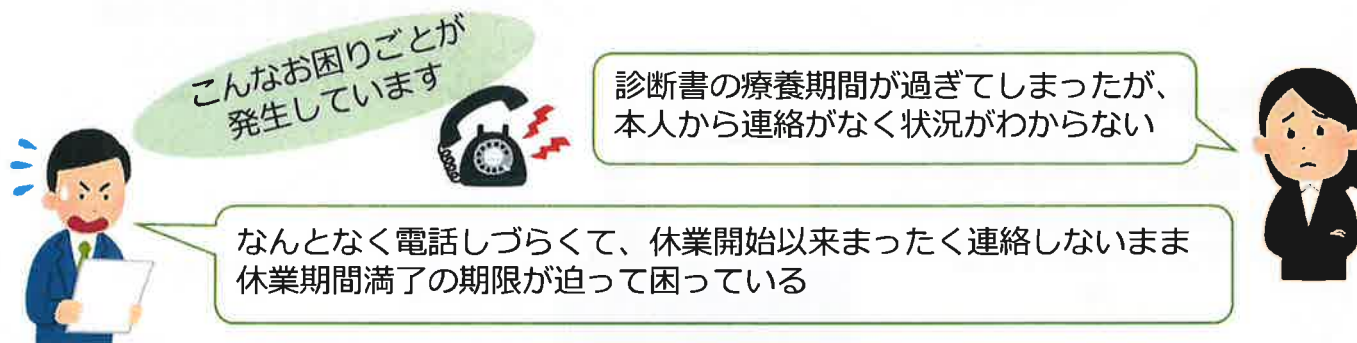


職場のメンタルヘルス対策 メンタル不調による休職者が出る前に 職場復帰支援プログラムの策定をお勧めします

もし今あなたの職場で、メンタル不調によりお休みする社員が出たら…
手続きはスムーズにできますか？休業期間や保障についての説明はどうしますか？休業中の連絡担当者や、連絡方法は？

メンタルヘルス不調による長期病休者は増加傾向が続いています。その対応のためには、問題が生じてからどうすれば良いのか検討するのではなく、休業開始から通常業務復帰までの手順をあらかじめ「プログラム」として決めておくことが大切です。

特にメンタル不調での休業は連絡が取りづらいケースが多いようです。



岡山産業保健総合支援センターでは、
心の健康問題により休業した労働者の「職場復帰支援プログラム」
づくりをお手伝いしています



職場復帰支援プログラムの基本的な流れ

- <第1ステップ> 病気休業開始及び休業中のケア
- <第2ステップ> 主治医による職場復帰可能の判断
- <第3ステップ> 職場復帰の可否の判断および職場復帰支援プランの作成
- <第4ステップ> 最終的な職場復帰の決定
- <第5ステップ> 職場復帰後のフォローアップ

具体的には、それぞれのステップで、以下のようなことを検討して策定しましょう。
たとえば…

- * 休業開始時に伝えたいことをまとめた「休業のご案内」の作成
- * 療養中に使用する生活記録票や主治医との連絡書式等、各種様式の準備
- * 職場復帰の可否の判定基準
- * 試し出勤制度等はどうするか、就業上の配慮のルールは、etc…



ご利用は
無料です

岡山産業保健総合支援センターのwebサイトからお申し込みください。
※その他の支援については、裏面をご覧ください。

岡山産業保健総合支援センター

〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビルディング12階

URL : <https://okayamas.johas.go.jp/>

☎086-212-1222

